

2021年度
亀ヶ岡石器時代遺跡経過観察年次報告書

2023年3月
つがる市

1 資産の顕著な普遍的価値と完全性・真実性に関する観察指標

項目	指標	測定内容・方法	備考
I. 顕著な普遍的価値を伝達する属性の保護・管理	I-1. 属性a) 自然資源を巧く利用した生活の在り方を示すこと	- 遺構・遺物の保存状態の把握・記録(Ⅱ-2～8,10～13,Ⅳ-1,Ⅴ-2)	
		- 構成資産及び周辺の植生の状態とその管理状況の把握(Ⅱ-9,Ⅳ-2)	
		- 構成資産から周辺への眺望の把握(Ⅱ-15,Ⅲ-1～5,Ⅳ-2)	
	I-2. 属性b) 祭祀・儀礼を通じた精緻で複雑な精神性を示すこと	- 遺構・遺物の保存状態の把握・記録(Ⅱ-2～8,10～13,Ⅳ-1,Ⅴ-2)	
		- 構成資産から周辺への眺望の把握(Ⅱ-15,Ⅲ-1～5,Ⅳ-2)	
	I-3. 属性c) 集落の立地と生業との関係が多様であること	- 構成資産から周辺、構成資産周辺から構成資産への眺望の把握(Ⅱ-15,Ⅲ-1～5,Ⅳ-2)	
		- 構成資産が立地する地形の崩壊、変形状況の把握・記録(Ⅱ-10,Ⅴ-2,Ⅵ-1～2)	
		- 構成資産及び周辺の植生の状態とその管理状況の把握(Ⅱ-9,Ⅳ-2)	
		- 構成資産周辺の景観阻害要因と景観の改善と変化の把握(Ⅱ-15,Ⅲ-1～5)	
	I-4. 属性d) 集落形態の変遷を示すこと	- 遺構・遺物の保存状態の把握・記録(Ⅱ-2～8,10～13,Ⅳ-1,Ⅴ-2)	
		- 構成資産から周辺への眺望の把握(Ⅱ-15,Ⅲ-1～5,Ⅳ-2)	
		- 被害等対策のための基礎情報の把握(Ⅱ-1～4,11,14,Ⅲ-4,Ⅳ-1,Ⅴ-1,Ⅵ-1,2)	

2 構成資産の保護・管理に関する観察

項目	指標		2020年度結果		2021年度結果		備考
Ⅱ.資産の保全状況と保護・管理	Ⅱ-2. 構成資産における現状変更件数	文化財保護法に基づく史跡の現状変更の許可申請・届出の件数及びその内容を把握する。	2件		6件		発掘調査、発掘調査用プレハブ・トイレ設置、立木伐採、電柱建替、箱型看板設置、境界仮杭設置
	Ⅱ-3. 構成資産におけるき損件数	文化財保護法に基づく史跡のき損届の件数及びその内容を把握する。	0件		0件		
	Ⅱ-4. 遺産影響評価の実施件数	史跡整備、き損時の修復等に係る遺産影響評価の実施件数を把握する。	1件		1件		表1参照
	Ⅱ-5. 構成資産の公有地化率	民有地の買い上げ実施状況を把握する。	43%		43%		
	Ⅱ-6. 遺構の状況	遺構の状況について、観察、写真撮影等により記録する。	問題なし		問題なし		表2参照
	Ⅱ-7. 気温、湿度、降水量の経年変化	大気の時常観察を行い、気温、湿度、降水量の変化を計測する。	年平均気温	11.2℃	年平均気温	11.3℃	
			湿度	— %	湿度	— %	
			年間降水量	1,359mm	年間降水量	1,313mm	
	Ⅱ-8. 地下水位	低湿地における水量、水質の状況を観察する。	問題なし		問題なし		
	Ⅱ-9. 植生の状況	構成資産内の植生の状況について観察、写真撮影等により測定する。	変化なし		変化なし		表3参照
	Ⅱ-10. 災害後の被害状況把握	風水害、土砂災害、地震等による構成資産における被害状況を把握する。	該当なし		該当なし		
	Ⅱ-11. 構成資産の保存活用協議会等の開催数	構成資産を所管する地方公共団体を中心とした史跡整備委員会、保存活用協議会等の開催数を把握する。	2回		2回		表4参照
	Ⅱ-12. 資産の調査研究	資産に関わる調査研究の実施状況及びその内容、調査研究成果等を掲載した報告書等の発刊数を把握する。	1件		1件		表5参照
	Ⅱ-13. 関連文化財の調査研究	構成資産に関連する文化財の調査研究の実施状況及びその内容、調査研究成果を掲載した報告書等の発刊数を把握する。	1件		0件		表6参照
	Ⅱ-14. 調査研究体制の充実	構成資産の調査研究等を担う専門職員の数を把握する。	4人		4人		
	Ⅱ-15. 不適格工作物の撤去等の状況	構成資産内に現存する不適格工作物の撤去等の状況を把握する。	—		—		表7参照 資産内の個人住宅の移転について地権者と交渉を続けており、市道の撤去については市の関係部局で方法の検討を行っている。

3 構成資産及び緩衝地帯に影響を与える諸条件に関する観察指標

項目	指標		2020年度結果		2021年度結果		備考
Ⅲ.開発圧力	Ⅲ-1. 公共事業の発注件数	緩衝地帯の道路、河川、治山等の公共事業発注件数を把握する。	0件		1件		道路1件(県事業)
	Ⅲ-2. 民間の開発行為件数	緩衝地帯における開発許可申請や建築確認件数を把握する。	開発許可申請	5件	開発許可申請	3件	表8参照
			建築確認件数	0件	建築確認件数	0件	
	Ⅲ-3. 景観条例に基づく届出件数	景観条例に基づく届出件数を把握する。	届出件数	0件	届出件数	0件	
			事前協議件数	0件	事前協議件数	0件	
	Ⅲ-4. 遺産影響評価の実施件数	開発行為等に係る遺産影響評価の実施件数を把握する。	1件		1件		表9参照
Ⅲ-5. 構成資産の内外からみた眺望の観測	視点場からみた眺望の定点観測により、視界に入り込む阻害要因を把握する。	変化なし		変化なし		表10参照	
Ⅳ.環境変化	Ⅳ-1. 大気汚染に係る環境基準達成状況（二酸化硫黄・二酸化窒素）	大気の常時監視を行い、大気の大気二酸化硫黄・二酸化窒素含有量を測定する。	二酸化硫黄		二酸化硫黄		
			年平均値	0.001ppm	年平均値	0.002ppm	
			日平均値の年間2%除外値	0.002ppm	日平均値の年間2%除外値	0.006ppm	
			環境基準適否	適	環境基準適否	適	
			二酸化窒素		二酸化窒素		
			年平均値	0.006ppm	年平均値	0.006ppm	
			日平均値の年間98%値	0.024ppm	日平均値の年間98%値	0.020ppm	
			環境基準適否	適	環境基準適否	適	
	Ⅳ-2. 植生の状況	構成資産周辺の植生の状況について観察、写真撮影等により記録する。	—		—		表11参照
Ⅴ.自然災害	Ⅴ-1. 災害発生情報の観測	気象・地震・津波・火山活動による災害発生情報を把握する。	0回		0回		
	Ⅴ-2. 災害後の被害状況把握	風水害、土砂災害、地震等による構成資産周辺の被害状況を把握する。	被害なし		被害なし		

項目	指標		2020年度結果	2021年度結果	備考
VI.観光圧力	VI-1. 来訪者数	構成資産への来訪者数を測定する。	構成資産への来訪者数	構成資産への来訪者数	表12参照
			1,290人	2,729人	
			ガイダンス施設への来訪者数	ガイダンス施設への来訪者数	
			1,290人	2,729人	
	VI-2. 自動車数	構成資産の周辺地域における駐車場入込状況を測定する。	影響なし	影響なし	表13参照
	VI-3. 便益施設等の設置状況	構成資産における便益施設等の設置状況を把握する。	設置済	設置済	表14参照

4 顕著な普遍的価値の伝達に関する指標

項目	指標		2020年度結果	2021年度結果	備考
VII.顕著な普遍的価値の伝達	VII-1. 資産に関する研修会等への参加者数	資産に関する研修会、セミナー等への参加者数を測定する。	220人	433人	表15参照
	VII-2. ガイダンス施設の設置状況	構成資産におけるガイダンス施設の設置状況を把握する。	設置済み	設置済み	つがる市木造亀ヶ岡考古資料室(1980年設置)
	VII-3. パンフレットやホームページによる情報提供	刊行されているパンフレット等、地方公共団体共通のホームページにより、情報提供の回数・状況を把握する。	パンフレット等の発行回数	パンフレット等の発行回数	表16参照 パンフレット等の発行部数： 6100部。 ホームページのアクセス数： ー 件。
			4回	3回	
			ホームページの更新回数	ホームページの更新回数	
			12回	15回	
VIII.地域住民、民間団体の活動	VIII-1. 資産に関する地域住民、民間団体の活動	構成資産での地域住民、民間団体等の活動内容や参加人数等を測定する。	260人	1174人	表17・18参照

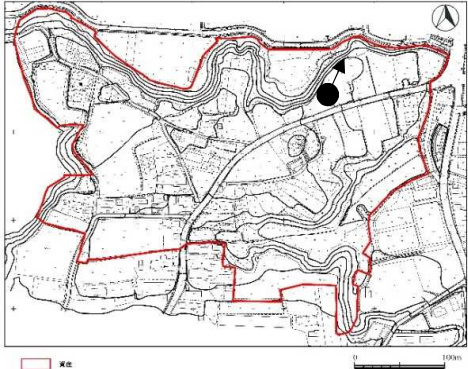
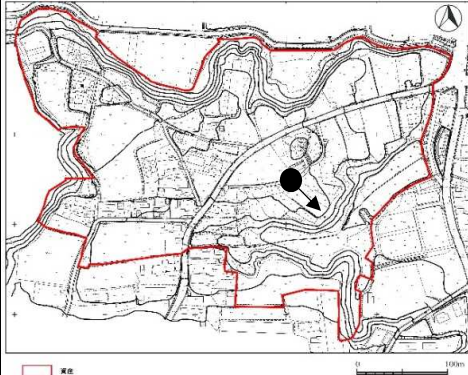
表1 資産内における遺産影響評価の実施状況
【行為等の詳細分析の要否判断結果】

構成資産名	行為地	行為の概要	影響の有無	詳細分析の 要否	判断理由	記録作成機関
亀ヶ岡石器時代遺跡	雷電宮東側・南側	史跡整備のための情報を補完するため 内容確認調査を実施した。	無	否	発掘調査はトレンチ法を基本とし、掘削は最小範囲に留める。地下の構成資産に与える影響は極めて限定的と判断されたため。	つがる市教育委員会

【詳細分析を実施した案件】

構成資産名	行為地	行為の概要	分析方法	分析結果	評価理由	記録作成機関
該当なし						

表2 遺構の状況

地点名	位置	2020年度	2021年度	備考
No.1	(図面) 	(写真)  2020年 8月 14日撮影	(写真)  2021年 8月 27日撮影	
No.2	(図面) 	(写真)  2020年 8月 14日撮影	(写真)  2021年 8月 27日撮影	

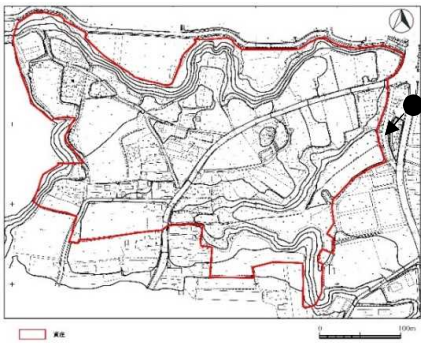
地点名	位置・方向	2020年度	2021年度	主な樹種、外来種等
No1	(図面) 	(写真)  2020年 8月 14日撮影	(写真)  2021年 8月 26日撮影	主な樹種:落葉樹(ヤナギ・カエデ等)、 針葉樹(スギ・アスナロ等)
	(図面)	(写真)	(写真)	

表4 構成資産の保存活用協議会等の開催状況

【構成資産を主体とした協議会の開催状況】

名称	開催年月日	議事・報告事項	備考
該当なし	第1回 年 月 日		
	第2回 年 月 日		
	第3回 年 月 日		

【保存・活用に係る委員会の開催状況】

名称	開催年月日	議事・報告事項	備考
史跡亀ヶ岡石器時代遺跡等調査指導委員会	第1回 2021年5月10日	内容確認調査の位置、調査方法について審議	
	第2回 2021年10月11日	発掘調査の実施状況について検討	
	第3回 年 月 日		

表5 資産の調査研究

【調査研究の実施状況】

調査研究の内容	実施主体	実施期間	概要	別添資料の有無	補助金等
遺跡の内容確認のための発掘調査	つがる市教育委員会	2021年7月1日～11月16日	史跡整備に必要な情報を補充すべく発掘調査を実施した。	☐ あり ☒ なし	あり
				☐ あり ☐ なし	
				☐ あり ☐ なし	

【調査研究成果等を掲載した報告書等】

名称	作成主体	規格・頁数	発行部数	言語	概要	補助金等
該当なし						

表6 関連文化財の調査研究

名称	作成主体	規格・頁数	発行部数	言語	概要	補助金等
該当なし						

表7 不適格工作物の撤去等の状況

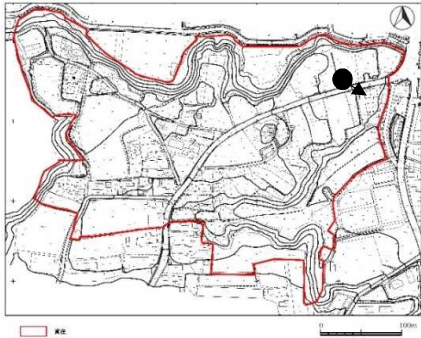
不適格 工作物	位置	2020年度	2021年度	備考
個人住宅	(図面) 	(写真) なし 年 月 日撮影	(写真)  2021年 10月 19日撮影	写真の個人住宅については、2022年度の移転を予定している。資産内の西側に残る個人住宅についても居住者・地権者等との間で、移転に向けた交渉を着実に進めている。
	(図面)	(写真) 年 月 日撮影	(写真) 年 月 日撮影	

表8 民間の開発行為件数

法令・制度等	条文	2020年度結果	2021年度結果	備考
文化財保護法	第93条	2件	0件	
	第125条	0件	0件	
都市計画法	第29条	1件	1件	
急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律	第7条	1件	1件	
土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律	第10条	1件	1件	
都市公園法（青森県都市公園条例）	第6条	1件	1件	
砂利採取法	第16条	1件	1件	
森林法	第10条の2	0件	0件	
	第10条の8			
	第34条1項			
	第34条2項			
	第34条の2			
	第34条の3			
河川法	第20条	1件	1件	
	第24条			
	第25条			
	第26条1項			
	第27条1項			
	第55条1項			
千歳市普通河川条例	第5条	1件	1件	
洞爺湖町普通河川管理条例	第5条	1件	1件	
弘前市法定外公共物管理条例	第4条	1件	1件	
函館市普通河川管理条例	第10条	1件	1件	
砂防法（砂防法施行条例：秋田県条例）	第4条	1件	1件	
農地振興地域の整備に関する法律	第15条の2	3件	2件	
	第15条の4			
農地法	第4条第1項	0件	0件	
	第5条第1項			
道路法	第24条	0件	0件	
	第32条			
墓地、埋葬等に関する法律	第10条	1件	1件	
函館市墓地条例	第8条	1件	1件	
八戸市墓地、埋葬等に関する法律施行細則	第3条	1件	1件	
漁港漁場整備法	第39条	1件	1件	
北海道自然環境等保全条例	第30条	1件	1件	

表9 緩衝地帯及びその周辺における遺産影響評価の実施状況
【開発行為等の詳細分析の要否判断結果】

構成資産名	行為地	開発等の概要	影響の有無	詳細分析の 要否	判断理由	記録作成機関
亀ヶ岡石器時代遺跡	緩衝地帯内	売店設置工事	無	否	掘削等による基礎工事を伴わない売店設置であり、遺構・遺物や地形などに与える影響はないと判断された。景観への影響も限定的である	つがる市教育委員会

【詳細分析を実施した案件】

構成資産名	行為地	開発等の概要	分析方法	分析結果	評価理由	記録作成機関
該当なし						

表10 構成資産の内外からみた眺望の観測

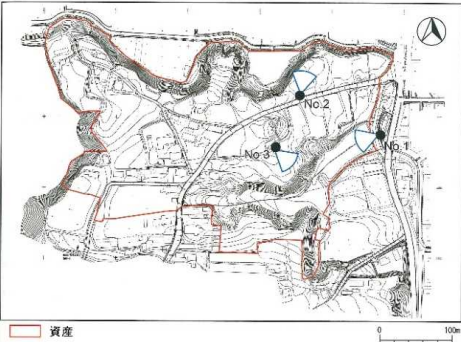
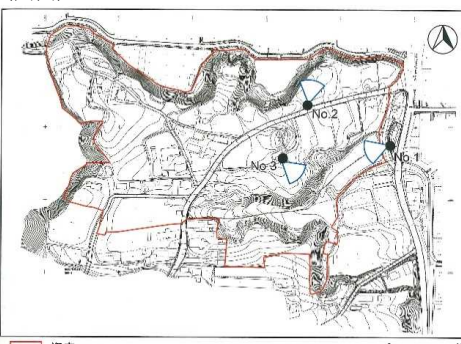
地点名	位置	2020年度	2021年度	備考
視点場 No.1	(図面) 	(写真)  2020年 8月 14日撮影	(写真)  2021年 8月 26日撮影	展望景観に負の影響は認められない。
視点場 No.2	(図面) 	(写真)  2020年 8月 14日撮影	(写真)  2021年 8月 26日撮影	展望景観に負の影響は認められない。

表10 構成資産の内外からみた眺望の観測

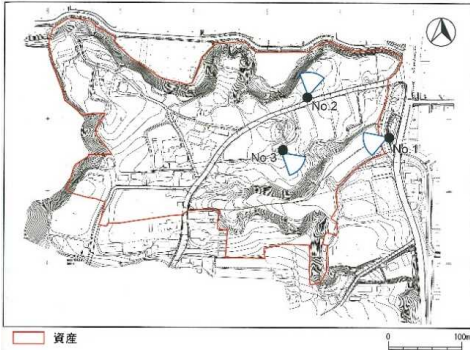
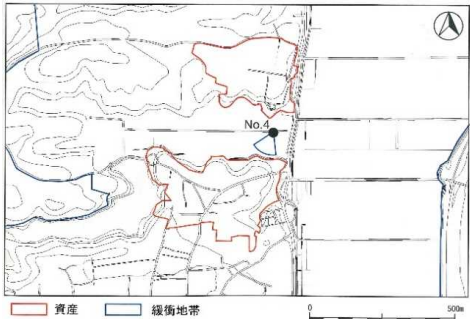
地点名	位置	2020年度	2021年度	備考
視点場 No.3	(図面)  資産	(写真)  2020年 8月 14日撮影	(写真)  2021年 8月 26日撮影	展望景観に負の影響は認められない。
視点場 No.4	(図面)  資産 緩衝地帯	(写真)  2020年 8月 14日撮影	(写真)  2021年 8月 26日撮影	展望景観に負の影響は認められない。

表11 植生の状況(構成資産周辺)

地点名	位置・方向	2020年度	2021年度	主な樹種、外来種等
	(図面) 未確認	(写真) 未実施 年　月　日撮影	(写真) 未実施 年　月　日撮影	
	(図面)	(写真) 年　月　日撮影	(写真) 年　月　日撮影	

表12 来訪者数

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月当たり平均
構成資産	161	181	372	446	641	0	625	230	68	5	0	0	2,729	227
ガイダンス施設	161	181	372	446	641	0	625	230	68	5	0	0	2,729	227

表13 自動車数

【構成資産(駐車可能台数:11台)】

(単位:日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月当たり平均
満車日数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0
臨時駐車場 開放日数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0

【ガイダンス施設(駐車可能台数:30台)】

(単位:日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月当たり平均
満車日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
臨時駐車場 開放日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表14 便益施設等の設置状況

【便益施設等の設置状況】

	休憩室	トイレ	乳幼児施設	高齢者用施設	通信環境	その他
構成資産	なし	あり	あり	なし	なし	
ガイダンス施設	あり	あり	なし	なし	なし	

【域内における誘導サインの設置状況】

構成資産	1箇所
------	-----

表15 資産に関する研修会等の開催状況

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
“つがるの文化財あれこれ”出張講座	2021年6月8日～10月28日	つがる市教育委員会	355名	「北海道・北東北の縄文遺跡群」や構成資産に関する出張講座(市内小中学校5校)
夏休み体験講座「ミニ土器づくり体験」	2021年8月7日・8日	つがる市教育委員会	51名	土器づくりを通じて資産の価値を学ぶ体験講座を実施した(市内小中学生対象)
縄文遺跡案内所	2021年4月23日～11月30日	つがる市教育委員会	—	資産隣接地の仮設駐車場内に案内所を設置し、資産の価値を説明するパネル展示を実施した。
あおもりツーリズム創発塾	2021年8月23日～11月22日	弘前大学	15名	つがる市及び弘前市の遺跡ボランティアガイドや地域おこし協力隊員らが参集し、最新の研究と先進遺跡の事例に学ぶ研修を実施した。
つがる縄文遺跡案内人向け資料館研修	2021年9月29日	つがる市教育委員会	12名	遺跡ボランティアガイドつがる縄文遺跡案内人が、資料館での展示解説にも熟練するよう、資料館での研修を実施した。

表16 パンフレットやホームページによる情報提供
【パンフレット等】

名称	作成(改訂)主体	規格・頁数	発行部数	言語	概要
遺跡説明板マップ	つがる市教育委員会	A4裏表	500部(随時)	日本語	構成資産内の遺構地点に設置した簡易説明板の位置を案内する。縄文遺跡案内所で配布した。
資料館ガイド	つがる市教育委員会	A3見開き・4頁	4,000部	日本語	構成資産のガイダンス施設と位置付ける市内資料館の展示ガイド
つがる市郷土学副読本	つがる市教育委員会	A4 20頁	1,600部	日本語	「北海道・北東北の縄文遺跡群」を学ぶ副読本を作成し、市内小学3～6年生及び中学生全員に配布した。

【ホームページ】

名称	運営主体	概要	アドレス	言語	更新回数	アクセス数
史跡・世界遺産、資料館	つがる市	つがる市の公式ホームページ(イベント情報、遺跡、縄文遺跡案内所、ガイド活動などの紹介)	http://www.city.tsugaru.aomori.jp/soshiki/kyoiku/syakaikyoiku/shiseki	日本語	15回	—

表17 資産に関する地域住民、民間団体の活動

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
木造高校講演会	2021年6月17日	NPO法人つがる縄文の会	150名	つがる市教育委員会の専門職員を講師とした「北海道・北東北の縄文遺跡群」に関する講演会。
JOMON亀ヶ岡遺跡・田小屋野貝塚まつり2021	2021年10月23日	つがる市教育委員会・NPO法人つがる縄文の会	160名	亀ヶ岡石器時代遺跡及び田小屋野貝塚の世界文化遺産登録を記念し、世代を問わず遺跡現地で学び楽しむイベントを新規に開催した。
来訪者へのガイド	2021年4月～2021年11月	つがる縄文遺跡案内人	864名	亀ヶ岡石器時代遺跡の見学者へのガイドを実施した。

表18 構成資産の保護に関する団体等

【管理団体等の概要】

名称	所有者／管理者	従事者、従業員数	団体の概要
つがる市	史跡亀ヶ岡石器時代遺跡の所有者・管理者	【資産管理保全に係る従事者数】 所属長1名、専門職員4名、行政職2名	地方公共団体(職員数388名)。資産の保存管理を所管するのは教育委員会社会教育文化課。

【構成資産の保存活用に関わる団体の概要】

名称	団体の種別	会員数	設立年月	団体の概要
つがる縄文の会	NPO(特定非営利活動)法人	100名	2007年7月	亀ヶ岡石器時代遺跡に関するイベントやフォーラム、研修会などを開催し、資産の情報発信に努めている。
つがる縄文遺跡案内人	つがる市教育委員会に属するボランティア組織	12名	2019年9月	亀ヶ岡石器時代遺跡やガイダンス施設でガイド活動を行っている。